

# 広報 た か も り

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

## 人 口

— 4月30日現在 —

9,030人 男 4,388人 女 4,642人  
世帯数 2,585  
転入 75 出生 10  
転出 112 死亡 7



草部の児童が田植えを経験

近年田植え機の普及で、昔ながらの田植え風景が姿を消しつつありますが、草部南部小学校（大阪了也校長、90人）の2年生17人は学校近くの水田で手植えによる田植え作業を体験しました。この作業は社会科の時間を利用して行われたもので、ヒザまで水田につかった子供たちは、横一列にならんで、ドロンコになりながら早苗を丁寧に植え付けていました。

第298号  
昭和59年

6月

### お も な 内 容

- バイパス工事に着工（埋立—山ノ口）……………(2)
- 町づくり青年協議会……………(3)
- 58年度、町の主な事業……………(4)(5)
- 町立保育園、幼児交通安全クラブを結成……………(6)
- 59年度町民会議総会開く……………(7)
- 中央公民館だより……………(9)

| 火事・救急車は<br>119へ | 7月8日  | 7月1日 | 6月24日 | 6月17日 | 6月10日 |
|-----------------|-------|------|-------|-------|-------|
|                 | 富後    | 富波   | 富立    | 富寺    | 富東    |
|                 | 70019 | 7177 | 80111 | 20378 | 20309 |
|                 | 院     | 院    | 院     | 院     | 院     |

休日  
在宅医  
診療は午前9時から午後5時まで

## 町民文芸

### 肥後狂句

気持ちの良さ、今日も江川が打たれよる  
歩け歩け、こるが我が家の長寿法  
何んかいた、汁の実ばかり平けて  
気持ちの良さ、大の字寝する青畳  
歩け歩け、ネオン街ならくたばらん  
嘘言うな、鰻井で釣る調へ室  
歩け歩け、タクシ値上げボヤクより  
気持ちの良さ、今朝は座葉の良う効いて  
嘘言うなレシートやらん筈の無ア

### 俳 句

常ならぬ雨に風添ひ落花舞ふ  
咲くもあり散る花もある花見かな  
目覚めれば郭公の声しきりなり  
草すみれ布団滅す夜のやと来し  
浮かれ舞う蝶の行方を見とどけて  
苗売りの細き一本添えて去り  
和らぎて蝶の一匹庭を舞ふ  
大白蝶泊るにいたり山辛夷  
若芽ふく山椒の香り白和えに  
母の日や長生きせよと娘の電話  
石楠花や朱をちらしてはじらひぬ  
藤の雨便りせずして待つ便り  
よく眠りよく物忘れ日永かな

馬原 馬笑  
松野 笑声  
篠田 凡才  
林 不忘  
田上黙公子  
岡本 琴司  
石田 詩朗  
林田 一声  
浦塚 南天

後藤 法龍  
白石 政憲  
後藤 固  
後藤 固  
阿部タツエ  
本田 訓子  
森 政隆  
後藤 春風  
熊谷 紫雲  
野尻さだむ  
野尻 誓道  
瀬井 てる  
熊谷起代女

## おめでた おくやみ

S59. 4. 1 ~ 4. 30 受付

| 【出 生】 | （住所） | （保護者） | （出生児） | （性別） | （出生年月日）    |
|-------|------|-------|-------|------|------------|
| 中横    | 園町   | 住吉    | 隆     | 男    | S59. 3. 25 |
| 村下    | 森    | 住吉    | 隆     | 女    | 4. 5       |
| 旭津    | 山田野  | 住吉    | 寛     | 男    | 4. 4       |
| 通留    | 通留   | 住吉    | 奈     | 女    | 4. 10      |
| 通留    | 通留   | 住吉    | 透     | 男    | 4. 14      |
| 通留    | 通留   | 住吉    | 太     | 女    | 4. 22      |
| 通留    | 通留   | 住吉    | 真     | 男    | 4. 22      |
| 通留    | 通留   | 住吉    | 真     | 女    | 4. 17      |
| 通留    | 通留   | 住吉    | 真     | 女    | 4. 10      |

| 【死 亡】 | （住所） | （遺 族） | （続柄） | （死亡者） | （年齢） | （死亡年月日）   |
|-------|------|-------|------|-------|------|-----------|
| 西丁    | 山室   | 忠徳    | 母    | 山室タ子  | 86   | S59. 4. 3 |
| 中園    | 住吉   | 次男    | 父    | 住吉重續  | 80   | 4. 3      |
| 村山    | 荒牧   | 洋子    | 妻    | 荒牧一義  | 58   | 4. 13     |
| 山鳥    | 松本   | 彰夫    | 妻    | 松本スエ子 | 53   | 4. 19     |
| 矢津田   | 本田   | トキ子   | 夫    | 本田可親  | 58   | 4. 2      |
| 河原    | 後藤   | 覺     | 母    | 後藤ミシエ | 88   | 4. 4      |
| 津留    | 甲斐   | 参也    | 父    | 甲斐タタエ | 90   | 4. 25     |

| 【結 婚】 | （氏 名） | （住 所） | （婚姻届年月日）  |
|-------|-------|-------|-----------|
| （夫妻）  | 木崎 啓三 | 高森    | S59. 4. 2 |
| （夫妻）  | 岩下 博昭 | 色見    | 4. 4      |
| （夫妻）  | 工藤 和昭 | 下切    | 4. 25     |
| （夫妻）  | 田中 忠  | 草部    | 4. 28     |

### (一) (寄 付)

ありがとうございました

招かれて繁が気になる裕かな  
祖母方嶺は神代のまゝや春がすみ  
行きずりに藤の香運びくるゝ風  
もつれ合ふ蝶は茨の花迎る  
まゝことの紫雲英の菓子に案内され  
老鷹の移りゆく声溪に消ゆ

草村あつ代  
草村 鶴代  
馬原その女  
熊谷 つ子  
長友たつ子  
野尻 里女

「福寿会」へ  
▽津留・上町の甲斐参也さんから「ふもと会」へ  
▽高森・昭和の菅カツさんから「昭和会」へ  
▽高森・上在の興和トキ子さんから「城山会」へ  
◎その他の寄付  
▽尾下・下山の後藤本安さんから図書代として尾下小学校へ金一封  
▽尾下・下山の田上トシ子さん、甲斐ミツヨさん、多々野の曾宮ナツ子さん、片山の瀬井隆一さん、尾下校区婦人会から尾下小学校へ雑布とほうきを多数  
▽老人クラブ「福寿会」から草部南部小学校へ雑布とほうきを多数



# バイパス工事に着工

## 49億円投じ6年で

国道325号  
埋立—山ノ口

### 産業、観光に高まる期待

高森峠—草部を結ぶ阿蘇外輪山越えの猿丸、木郷坂はドライバー泣かせの難所。この国道三二五号線を大改修する草部トンネル工事の安全祈願祭が五月二十四日山ノ口の現場で行われました。



草部トンネル工事現場での安全祈願祭

こうしたことから大改修が行われるもので、第一期工事では、まず高森農協草部支所の北側から埋立方面に向けてトンネルをくり抜

## 新規開田問題話合

町議会 農協役員と協議会

高森・色見地区を中心に新規開田への田植えが問題化しているため、本町では五月三十一日役場会議室で町議会議員と高森農協役員による合同協議会を開き、その善後策を話し合いました。

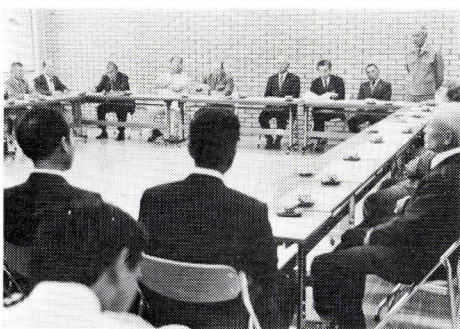
水田再編対策では五十年以降の新規開田は認められておらず、これが無視された場合、翌年には開田面積の二倍の減反が課せられることになっています。今年の場合

く計画。この草部トンネルの延長は千七百七十呎。車道幅員七呎の二車線。総工費二億六千万円で六十二年二月に完成の予定。そのあと、第二期工事で草部トンネルを経て川走川に長さ三百五十呎、高さ百二十五呎の大橋をかけ、高森峠から延びたバイパスとつなぐ計画です。全体の完成目標は六十四年度。一、二期合わせた総工費は四十九億円が見込まれています。高森峠に次いで私たちの多年の念願だった改修工だけに完成後は大きな経済効果を生むものと期待されます。

## 順調に進む高森峠バイパス工事

国道二五六号線バイパスの村山—高森峠三合目間の工事が順調に行われています。延長一・七キロ、総事業費十六億五千万円。同区間にはトンネル二カ所と橋五カ所が建設されます。すでに村山交差点から五百呎が完工、含蔵寺橋（五十二呎）が架設されました。今年度は久原橋（十九・五呎）の建設と新道のための盛土、それに一部トンネル工事に着工します。全線開通は六十三年の見通し。

細地化の説得を行うことで一致しました。今後の対策を話し合う町議会・高森農協役員の合同協議会



# 中央公民館だより

## ナイター施設の利用は

### きまりを守って

- 一、使用許可以外の施設、設備用具は一切使用しないこと。
- 二、施設、設備用具に破損を生じた場合、代表者は直ちに教育委員会に報告し、指示に従うこと。
- 三、一試合終了ごとに、紙くず、タバコの吸い殻、空き缶などの後始末をすること。
- 四、車両は指定の場所に駐車すること。
- 五、利用者は常に学校教育の場であることを念頭において使用すること。
- 六、各競技場の使用は、その使用目的に適した種目のみ使用する

## 人権擁護委員制度をご存じですか

## 人間関係のトラブルはまず相談

人間には生まれながらの権利がある

日本国憲法の大柱の一つ—それは「基本的人権」の尊重です。憲法十一條は「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基

本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与へられる」として、わたしたちすべてが生まれながらに持っている人間としての基本的な権利を保障しています。しかし、残念なことに、わたしたちの周りには、家庭内のもめごとや隣近所とのいざこざから、婦

人・障害者・同和問題に至るまで、人間関係をめぐるさまざまなトラブルが起きています。人権問題は、擁護委員に相談を

本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員による人権擁護委員制度の始まりです。

人権擁護委員は、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、みなさんとともに、一層の人権思想の啓発に励むことにしています。本町の人権擁護委員は次のお二人です。

6月1日は  
人権擁護委員の日

村嶋泰尚さん（高森・村山）  
☎20477  
大内田カツエさん（片口・中村）  
☎40930

## 今年も

## 健寿大学を開設

### 六月から四会場で

老人の余暇活動の充実をめざして、今年も「健寿大学」が開設されます。

六十歳以上の老人が対象、今年は一会場増やし高森、河原、津留、草部南部の四会場でそれぞれ九回程度行われることになっています。

講座は「俳句」「押花」「保健」「保育園児との交流会」「高森町史蹟探訪」（高森会場では、郷土史、芸術、スポーツの特別コースも開設）とバラエティーに富んだ内容です。

◇時間 午後三時から午後四時まで  
◇場所 高森町役場

## 公民館を開放

### 図書室もどうぞ

中央公民館を社会教育の充実のため、広く一般に開放しています（社会教育関係の活動については使用料は無料）  
図書室も次のとおり開放していますので、お気軽にご利用ください。  
◇開放時間 平日午前九時から午後五時まで、土曜日前午前九時から正午まで  
◇貸出し日数 二週間  
◇冊数 一人三冊まで  
日曜、祝祭日は休みです。

人権擁護委員は、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、みなさんとともに、一層の人権思想の啓発に励むことにしています。本町の人権擁護委員は次のお二人です。



# お知らせのページ

## 納税証明書は大切に保存を

軽自動車税

みなさんが納められた軽自動車税の領収証書には、車検用の納税証明書が付いています。この証明書は車検を受けるときに必要なものですから、車検証といっしょに大切に保存してください。

## 今月の支払日

5月15日(金) 5月25日(木)

町役場の支払日は、事務整理の都合上、勝手ながら五のつく日に定めています。ただし、当日が土・日・祭日にあたる場合は翌平日になります。支払時間は午前九時から午後三時まで。

## 工業統計調査用ポスターを募集

通商産業省

通商産業省では、毎年実施している工業統計の広報用ポスターを次の要領で募集しています。  
◇内容 製造事業所が工業統計調査に対する理解を深め、その協力が得られる内容で、未発表のもの  
◇規格 用紙はA2版で、縦長に使用 使用する色は四色以内(白は一色と数えません) 図案に「通商産業省」「工業統計調査」「昭和五十九年十二月三十一日」の文字を入れてください 写真は使用しないものとします 作品の裏に、住所、氏名、職業

(学生の場合は学校名)を明記してください  
◇締め切り 六月三十日(当日消印有効)  
◇賞 最優秀賞・一点(賞状及び副賞十万円) 優秀賞・二点(賞状及び副賞三万円) 優秀賞(賞状及び記念品)  
◇応募先 八六二熊本市水前寺六丁目十八ー一 熊本県企画開発部統計調査課(☎〇九六ー三八三ー一一一内線二二八二)

## 県民提案を募集

熊本県

県では、県民参加の行政を促進するとともに行政効果の向上を図るため、次のとおり県民の創意による県政への提案を募集しています。

## 木材共販市況

| 高森町森林組合 |        |        |        |
|---------|--------|--------|--------|
| 5/28市況  |        |        |        |
| スギ      |        |        |        |
| 長さ      | 径 級    | 安 値    | 高 値    |
| 4 m     | 7~13cm | 11,500 | 22,900 |
|         | 14~22  | 16,800 | 23,400 |
|         | 24~28  | 20,300 | 23,600 |
| 3 m     | 7~12   | 10,300 | 15,200 |
|         | 13~18  | 16,000 | 21,300 |
| 2 m     | 7~14   | 6,500  | 10,200 |
|         | 16~28  | 9,800  | 13,500 |
| ヒノキ     |        |        |        |
| 4 m     | 11~13  | 28,000 | —      |
|         | 14~22  | 36,600 | 39,500 |
|         | 24~28  | —      | 46,600 |

## 県職員・警察官採用試験を実施

県では五十九年度の職員・警察官の採用試験を次のとおり実施します。

## 職員採用試験

大卒程度 受験資格 昭和三十八年四月二日から三十八年四月一日までに生まれた人 受付期間 六月一日から二十日まで  
短大卒程度 受験資格 昭和三十三年四月二日から四十年四月一日までに生まれた人 受付期間 六月一日から二十日まで  
高卒程度 受験資格 昭和三十八年四月二日から四十二年四月一日までに生まれた人 受付期間 九月一日から二十日まで

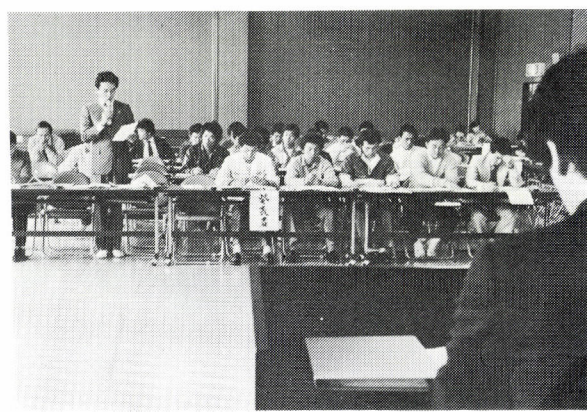
## 警察官採用試験

巡査A(大卒) 受験資格 昭和三十三年四月二日から三十八年四月一日までに生まれた男子 受付期間 六月一日から二十日まで  
巡査B(高卒程度) 受験資格 昭和三十三年四月二日から四十二年四月一日までに生まれた男子 受付期間 九月一日から九月二十日まで

## 受検案内・申込用紙の請求

県職員は人事委員会事務局、県事務所、県立図書館で、警察官は近くの警察署で配布します。  
※問い合わせは、県人事委員会事務局(☎〇九六ー三八三ー一一一内線二六九三)へどうぞ。

## 農業問題など活発に 町づくり青年協議会



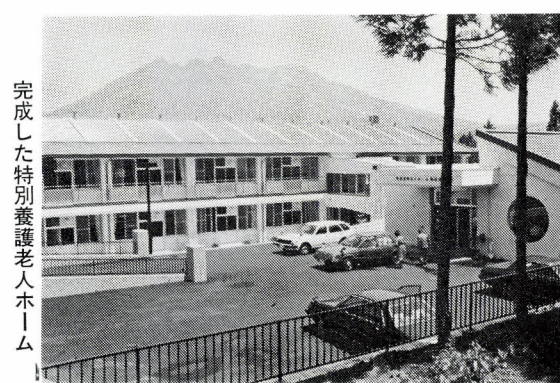
活発に質疑が行われた青年協議会

町の行政について勉強しよう!と、青年団、商工会青年部、四日クラブで組織する町青年団体連絡協議会(白石博昭会長)が、四月二十八日午後二時から林業総合センターで「町づくり青年協議会」を開催しました。

## 振興五カ年計画策定で 嘱託員や各種委員と懇談会

町がこのほど策定した向う五カ年間の振興計画について町の各種委員に説明する町政懇談会が五月十九日午後二時から林業総合センターで開かれました。  
町が関係の嘱託員や各種委員を一堂に集めて町政懇談会を開くのは始めて。会場の大会議室には瀬井町長はじめ、町議会議員、嘱託員、各種委員、それに全職員あわせて約二百五十人が参加しました。まずカラスライドによる高森町を視察したあと、瀬井町長が懇談会の趣旨を説明して「明るく住みよい高森町を目指す」といいます。

山形議長も「よりよい町の発展に議会も一丸となって頑張りたい」といいます。このあと町長が五十九年度から六十一年度にかけての産業振興、教育文化、社会開発など一時間にわたって町の基本計画を説明しました。



南阿蘇国民休暇村の西の約六千二百平方メートルの敷地に、鉄筋コンクリート平屋建ての管理棟二百三十一平方メートル、同二階建ての居室棟約二千二百七十七平方メートルの二棟。定員は五十人で、二人から四人部屋十四室のほか、静養室、教養室、医務室、大広間などがあります。居室はすべて床暖房になっていて、リハビリ用医療器具、水圧式の入浴施設、給湯には通産省補助事業のソーラーシステムが導入されるなど最新式の施設になっています。総工費約三億二千万円。

## 寝たきり老人に福音 特別養護「梅香苑」が落成

老人ホーム

阿蘇南部に初めての養護老人ホーム「梅香苑」がこのほど本町に完成。五月二十六日南阿蘇国民休暇村に関係者約百五十人が集まって落成式が行われました。この特別養護老人ホーム「梅香苑」は、阿蘇南部に寝たきり老人のための施設がないことから、社会福祉法人「岳寿会」(平田美穂理事長)が経営主体となり、昨年八月から建設を進めていたものです。

## 6月30日は無料法律相談日

会場 中央公民館 時間 午後一時から

原稿用紙五枚以上になるときは、要旨を一枚にまとめて添付のこと。

## 締め切り

六月三十日(当日消印有効)

## ほう賞

▽知事賞、一点(副賞十万円) 優秀賞、二点(副賞五万円) 佳作(副賞一万円)

## 送り先、問い合わせ先

熊本市水前寺六丁目十八ー一 県広報外課(☎〇九六ー三八三ー一一一)



58年度

# 町の主な事業

## 基盤整備事業に重点

### 待望の総合グラウンドも着工

「明るく豊かで住みやすい町づくり」をめざして、町では五十八年度も農業基盤の整備、道路の改良・舗装など継続的なものを含む各種の事業を行いました。待望の総合グラウンド(山村広場)は造成工事が終わり、町道二十一路線が改良・舗装されました。そこで今月は五十八年度事業の中からいくつかを紹介します。



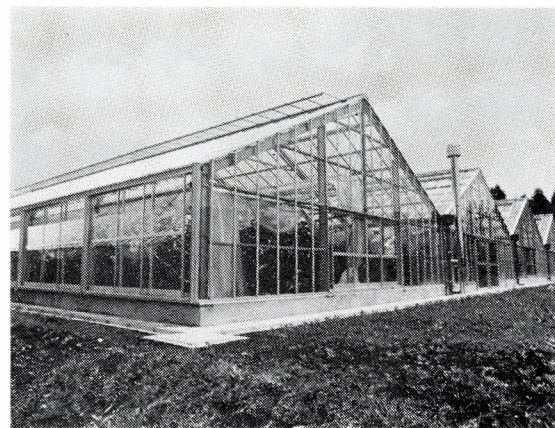
10月完成をめざして工事が進められている総合グラウンド

#### 総合グラウンド

林業構造改善事業で工事が進められている総合グラウンド(山村広場)は、南阿蘇国民休暇村グラ

ウンドに隣接する上色見・慶恩の約四万六千二百平方メートルの用地を一億二千六百万円をかけて造成。

五十九年度にはグラウンドの表装、百三十九台収容の駐車場舗装、テニスコート四面、ゲートボールコート四面を整備、管理棟、東屋を建築します。このグラウンドは、ソフトボールなら四面、野球なら二面が取れることになっています。十月には完成の予定です。



野菜栽培施設



新しく配備された消防ポンプ自動車と小型ポンプ積載車



#### 消防装備を充実

消防装備の充実、機動力強化のため、消防ポンプ自動車(三百六十万円)を第八分団(上色見)に、小型ポンプ積載車(二百九万五千円)を第四分団(高森・上在)に配備しました。この配備で町消防団の装備は消防ポンプ自動車四台、小型ポンプ積載車十台となりました。

## 非行から少年守ろう

### 59年度 町民会議総会開く



鹿子木婦人警察員の講演を聞く出席者

高森町青少年育成町民会議の五十九年度総会が五月八日午前十時から開かれました。同会議は青少年の健全育成を効果的に推進するには、町民が一丸となつて一大運動を展開する必要があるため、五十四年に結成されたもので、以来毎年規約に基づいた事業が実施されていきます。

この日は、川田高森警察署長、永田県事務所社会福祉主事はじめ町内の学識経験者、青少年の保護者、青年・婦人代表ら約百五十人が出席しました。

まず瀬井会長(町長)があいさつ、社会環境の健全化に模範となつた幸野茂さん(八)「草部」と青い実の会(上色見子供会)にそれぞれ表彰状と記念品が渡されました。このあと、来賓あいさつがあり、議長に山村町議会議長を選出して五十八年度事業報告と収支決算を承認、次いで五十九年度の事業計画案と収支予算を決議しました。また鹿子木照子婦人警察員を講師に「少年非行の現状」についての講演があり、出席者は身近かな青少年問題に対して真剣な表情で聴き入っていました。

最後に、松野高森校区婦人会長が地域ぐるみによる青少年の健全育成活動を実現するため、次の三項目の宣言文を朗読、満場一致で採択されました。

#### 宣言

- ① 青少年の健全育成のために、町民の総力を結集する。
- ② 青少年をとりまく社会環境の健全化と非行防止を強力に推進する。
- ③ 青少年育成のため組織と地域における自主活動を強化する。

#### 松木さんの寄付金で

##### テントと優勝旗を購入

町民会議協議会

大阪府枚方市にお住まいの松木孝さんから昨年、伯母の亡松木ケイさん(高森・昭和)の遺産の一部を町社会福祉協議会にご寄付いただきましたが、松木さんの「老人福祉に役立ててほしい」というお申し出に添って、同協議会では、このほどテント二張と老人ゲートボール大会の優勝旗二本を購入しました。

テントは縦四段、横六段の組み立て式で、屋外で行われる各種の行事に使えるもの。

#### 高森小学校校区

### 「盗犯防止重点地区」に指定

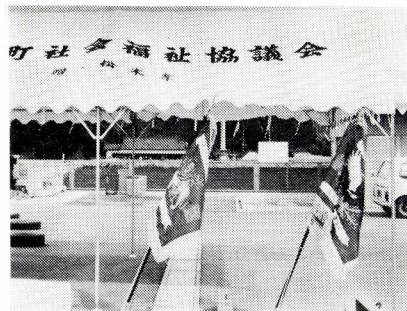
警察と防犯協会では、毎年盗難、特に侵入盗(ドロボー)の発生が多い地区を選び防止対策を進めています。本年度は高森小学校校区が「盗犯防止重点地区」に指定されました。これは、昨年高森警察署管内

で発生した侵入盗三十四件の内、約四・二割を占める十四件が高森小学校校区内で発生したためです。

町民の皆さん、次のことに注意して、明るく住みよい社会をつくりましょう。

▽ ちよつとでも家を留守にするときは、必ずカギをかけ、お隣りに「ひと声」かけましょう。

▽ おやすみ前には、戸締りをもう一度確かめましょう。現金は一カ所に置かず、預金通



購入されたテントと優勝旗



## 野菜栽培施設

継続して進めている地域改善対策事業、野菜栽培施設を色見・下原口の約一万五千三百平方メートルの敷地に建設しました。

五十八年度は二千四十七平方メートルの温室一棟と、千八平方メートルの温室二棟、二百五十四平方メートルのたい肥舎と農機具庫、八百六十平方メートルの畜舎を建設。事業費八千四百十五万円。

## 老朽ため池改修

漏水や堤防決壊などの災害を防止するため老朽ため池を改修していますが、防が平ため池は五十八年度で完工、内山ため池は五十九年度も継続して工事を進めます。このため池は災害防止とともにかんがい用水の確保にも大きな役割を果たします。事業費千八百十八万円。

## 町道整備

生活の基盤である町道の整備には、約二億八千六百万円が使われました。「取首―水湛線」五百二十メートル、「黒岩―大戸

ノ口線」五百四十メートル、「色見環状線」五百六十二メートル、「大村、前原線」三百六十二メートル、延べ六キロを改良・舗装、このほか十路線の側溝改修、よう壁工事などを行いました。

## 町議会・全力で対応

## 国鉄高森線存続問題

「第三セクター」か「バス転換」かの選択を迫られている国鉄高森線ですが、町議会も関係町村の議会とともに高森線存続のために、全力を挙げて取り組んでいます。

本町の議会では、五十五年三月に国鉄高森線・高千穂線総合対策特別委員会を設置、国、県

をはじめ関係機関への陳情や協議を続けてきました。また、同特別委員会では、第二次廃止対象路線の高千穂線を抱える宮崎県高千穂町議会と合同で、数回にわたり高森線、高千穂線の存続、高森―高千穂間の工事再開についての対応策を協議しています。

## 配水タンクを増設

## 事業費の75%は年金融資

休暇村一帯

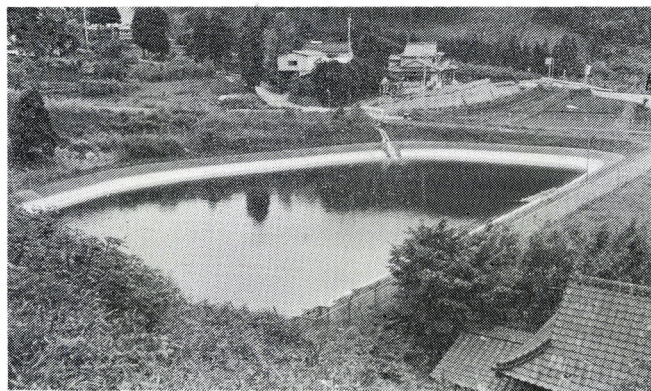
町簡易水道の草川原配水タンクの増設工事がこのほど完成しました。従来のタンクは五十一年度の南阿蘇国民休暇村建設の際に建設されたもので、容量四十五ト。休暇村の利用客急増により使用量も年々増加し配水能力が心配されていました。

その後、ペンション三棟が建ち特別養護老人ホームも近くに開所、さらに今秋には山村広場（総合グラウンド）も完成することになり、水の需要量増大に対応するため、今回の増設工事となったものです。新しいタンクは休暇村北側の丘の上、従来のタンクの横に建設されました。容量百五十ト。これで草川原一帯の給水量不足が解消され、同時に「梅香苑」までの四百五十九メートルに新しく百メートルの本管も埋設、今後の需要量増加に備えています。

総工費千七百七十万円、うち千三百二十万円は年金融資となっています。

改良された色見環状線バイパス付近

改修された防が平ため池





# 私たちは正しく歩きます

五つの町  
立保育園

## 幼児交通安全クラブを結成

町立の各保育園（色見、草部、草部北部、野尻、河原）に、このほど園児と両親が一体となって交通安全事故から身を守ろうという幼児交通安全クラブが発足しました。町の要請を受けて、各保育園の保護者らが昨年から準備を進めていたもので、大人と子供が別々に交



横断歩道の渡り方を練習する園児たち

を学びました。  
町立保育園幼児交通安全クラブは、各保育園単位で独自の安全教室を開くほか、保護者の安全研修会、地域における安全活動への参加などの活動も行っていくことにしています。各クラブの名称と役員は次のとおりです。

- ◎ひめゆりクラブ―草北保育園  
▽会長 井上江美子▽副会長 本田みつ代、二子石紀美子▽理事 本田守代、二子石幸子、矢津田富美代
- ◎たんぽぽクラブ―野尻保育園  
▽会長 馬原恵美子▽副会長 瀬井多恵子▽幹事 古澤みち子、甲斐さだ子
- ◎すずらんクラブ―河原保育園  
▽会長 安藤美紀子▽副会長 首藤みち子

## 雨の日は危険がいっぱい

歩行者は、傘などを持っていきますので、足元に気をとられ、車に気づかなかつたりします。ドライバ―の皆さん。雨の日に歩行者のそばを通るときは、必ずスピードを落とし走りましょう。また歩行者の皆さんは、なるべく目立つ色の服装をし、無理な横断はしないようにしましょう。

## 南阿蘇の死傷者減る

### 58年度交通白書を発刊

高森警察署と阿蘇南部地区交通安全協会、安全運転管理者等協議会など交通関係機関団体は、このほど前年度交通白書「写真」を三千部作り、管内の町村や学校、事業所などに配布しました。

白書は「昭和五十八年度南阿蘇の交通事故」と題し、B5判、八十六ページ。表紙に冬の根子岳の写真、その裏には「運転は気づきにくいばかり思いやり」「危険ですその信号の変わりばなし」「自転車も乗れば車の仲間入り」の新年度

スローガンが掲げてあります。事故の状況では、町村別、月別道路、時間、年齢、天候など細かく分けてグラフ、表、マンガ、写真で説明、そのほか、資料として免許人口、町村別車両保有台数、管内の主要道路延長などの交通関係基礎資料や安全運転の知識も詳しく載せています。



南阿蘇の交通事故

前年度の高森警察署管内の交通事故は、発生九十一件、死者二人、傷者百二十二人で、前年に比べ死者、傷者は減少しましたが、発生件数においては増加しています。また本町における五十八年度の交通事故は発生十二件、死者なし、傷者十五人とやや減少傾向となっています。

なお、今回発刊された交通白書は役場に余部がありますので、入用の方は企画課へ申し出てくださいます。